

第 11 回国際セミナーが開催されました。



PUL2017 記念写真

2017年9月18日から9月20日、第11回国際みなとまち大学リーグ国際セミナー

“Sustainable Port Developments and Roles of Port Cities”が 韓国・仁川大学校（オーガナイザー：チェ・ゲウン都市環境工学部教授）、仁川広域市、仁川港湾公社により開催されました。

9月18日、19日は、国際みなとまち大学リーグ（PUL）加盟大学および仁川大学校が招待した大学・機関の参加者による研究発表が行われました。

9月18日には、開会に先立ち、Port-city Universities Summit と合同で、ハーバード大学ビジネススクール Michael Porter 教授による基調講演が行われました。その後、開会式と基調講演が

行われ、“Session 1: Marine / Port Tourism Development”“Session 2: Port & Logistics”

“Session 3: The Port and Sea of Incheon”“Session 4: Green Port City Planning and Offshore

Engineering” “Session 5: Marine Pollution, Human & Ecosystem Health, and Blue Carbon

Recycling in Port Cities” “Session 6: The Future Vision of Port City Incheon”の6つのセッシ

ョンが行われました。



会場の様子



会場の様子



記念品贈呈

9月19日の午前中には、“Session 7: Green Port and Environment”“Session 8: Smart IT

Applications and Its Trend” “Session 9: DEEPS (Deep-sea Resource Exploration and

Environment Protection Study)”の3つのセッションが行われました。各セッションでは会場か

ら多くの質問があり、活発な議論が行われました。

また、午後にはサザンプトン大学が発案した Research Roadmap 作成による新たな研究交流を

生み出すための取り組みについて報告が行われました。

9月20日には、仁川港湾公社の案内により、LNG（液化天然ガス）燃料船“Eco-Nuri”に乗って仁川港及びその周辺を視察しました。



"Eco-Nuri"の前にて

今回のセミナーでは、新たな研究交流が活発に行われていることが分かり、PULメンバー校同士の交流のますますの発展が期待できる会となりました。

第11回 PUL 議事録